

様式

令和2年度事業報告書
 令和2年 4月 1日から令和3年 3月31日まで
 特定非営利活動法人 茨城自立支援センター

1 事業の成果

障害者が仕事を通して社会人としての心得、仕事のスキルを習得することにより一般企業に就労繋がる福祉サービス事業就労継続事業所 A 型 9 年目。水戸は飲食店向けの貸おしぼりが主なので新型コロナウイルスの影響で仕事がこの1年間おしぼり出荷が40%減になったが元請のパートさんが休業している分利用者が頑張ってくれた。笠間の事業所は病院や施設向けの仕事なので影響はない状況であった。

障害者向けのグループホームは2年目を迎え、利用者は5名に増えた。相談支援事業も利用者は22名に増えた。今年度はどちらの事業所も障害者が複数の仕事ができるようになってきた。笠間の事業所では、近隣住民と利用者が交流目的で恒例となっていた『ふれ合い感謝』は新型コロナウイルスの影響で開催できなかった。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A) 当該事業の 実施日時 (B) 当該事業の 実施場所 (C) 従事者の人数	(D) 受益対象 者の範囲 (E) 人数	事業費の金額 (単位：千円)
障害者自立支援法に規定する障害福祉サービス事業	就労継続支援事業所 A を営んでいます。仕事の内容は水戸事業所ではおしぼり巻きとタオルたたみ、飲食店向けクリーニング。笠間の事業所はタオルたたみと私物クリーニングのたたみです。笠間市で障害者向けのグループホームを運営しています。	(A) 令和2年4月1日より (B) 水戸市見川町2131-404 笠間市旭町550-1 (C) 64名	(D) 利用者と指導者 (E) 64名	166,416千円

(2) その他の事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A) 当該事業の実施日時 (B) 当該事業の実施場所 (C) 従事者の人数	事業費の金額 (単位：千円)
実施しなかった。			